
9 司法・警察・消防

1 司法

1表 民事事件の処理状況の推移

年	民事事件総数			民事訴訟事件			督促事件			過料事件		
	新受	既済	未済	新受	既済	未済	新受	既済	未済	新受	既済	未済
平成29	4,800	4,714	472	1,213	1,141	358	1,777	1,766	24	887	887	0
平成30	4,747	4,816	403	1,145	1,215	288	1,771	1,767	28	865	865	0
令和元	4,644	4,518	529	1,174	1,141	321	1,739	1,734	33	799	717	82
令和2	4,082	4,184	427	854	912	263	1,487	1,491	29	987	1,013	56
令和3	3,554	3,622	359	844	887	220	1,302	1,329	2	672	634	94
令和4	3,149	3,120	388	826	816	230	1,155	1,124	33	531	586	39

資料：立川簡易裁判所（自庁統計による。）

注：民事訴訟事件とは、通常訴訟事件、少額訴訟事件、少額訴訟判決に対する異議申立事件、手形・小切手訴訟事件および再審（訴訟）事件をいう。

2表 調停事件等の処理状況の推移

年	調停事件			その他の事件		
	新受	既済	未済	新受	既済	未済
平成30	160	150	63	806	819	24
令和元	177	168	72	757	760	21
令和2	127	147	52	627	621	27
令和3	131	153	30	605	619	13
令和4	137	115	52	500	479	34

資料：立川簡易裁判所（自庁統計による。）

3表 検察事件の処理状況の推移

年	受理			既済				未済
	総数	旧受	新受	総数	起訴	不起訴	その他	
平成30	7,581	42	7,539	7,541	3,678	2,973	890	40
令和元	6,924	40	6,884	6,884	2,983	3,009	892	20
令和2	5,622	20	5,602	5,582	2,510	2,379	693	40
令和3	6,090	40	6,050	6,058	2,682	2,579	797	32
令和4	5,194	32	5,162	5,168	2,443	2,179	546	26

資料：立川区検察庁

4表 刑事事件の処理状況の推移

年	刑事訴訟事件			略式・交通即決事件			その他の事件		
	新受	既済	未済	新受	既済	未済	新受	既済	未済
平成29	11	7	5	3,851	3,851	0	4,087	4,087	0
平成30	12	14	3	3,614	3,571	43	4,611	4,610	1
令和元	8	9	2	2,930	2,937	36	4,499	4,499	1
令和2	5	6	1	2,478	2,474	40	4,228	4,228	1
令和3	7	7	1	2,652	2,659	33	3,728	3,726	3
令和4	8	8	1	2,399	2,388	44	3,893	3,896	0

資料：立川簡易裁判所（自庁統計による。）

注1：数値は、立川簡易裁判所管内のものである。

注2：「刑事訴訟事件」とは、通常第一審及び再審事件をいう。

注3：「その他の事件」とは、刑事訴訟、略式及び交通即決事件以外の事件をいう。

2 警察

1表 刑法犯罪種類別認知件数の推移

罪種	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年		
総数	2,408	2,117	1,578	1,367	1,650		
凶悪犯	殺人	4	2	1	3	2	
	侵入強盗	殺人	0	0	0	0	0
		傷人	0	0	0	0	1
		強制性交等	0	0	0	0	0
		普通	1	0	0	1	3
	強侵入	殺人	0	0	0	0	0
		傷人	0	1	0	3	2
		強制性交等	0	0	0	0	0
		普通	4	1	1	2	4
	放火	0	2	1	1	1	
	強制性交等	5	3	2	4	5	
粗暴犯	凶器準備集合	0	0	0	0	1	
	暴行	76	64	62	57	44	
	傷害	59	63	40	40	40	
	傷害致死	0	0	0	0	1	
	脅迫	8	4	10	6	6	
	恐喝	8	2	1	1	2	
窃盗犯	侵入窃盗	91	71	68	59	49	
	非侵入窃盗	1,692	1,485	1,042	869	1133	
	うち) 乗り物盗	979	767	546	436	595	
知能犯	詐欺	135	110	81	69	90	
	横領	3	1	1	0	0	
	偽造	4	4	5	5	2	
	汚職	0	0	0	0	0	
	背任	0	0	0	0	0	
風俗犯	賭博	0	0	0	0	0	
	わいせつ	強制	17	12	7	12	15
		公然・物	2	4	3	3	3
その他	占有離脱物横領	75	63	69	42	50	
	うち) 自転車占脱	58	46	54	22	34	
	公務執行妨害	11	10	9	7	2	
刑法犯	住居侵入	20	16	11	22	27	
	盗品等	-	1	1	-	0	
	器物損壊等	186	192	159	153	154	
	その他	7	6	4	8	13	

資料：警視庁総務部文書課「警視庁の統計」より

2表 犯罪少年（刑法犯）の罪種別検挙人員の推移

罪種		平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
総数		45	51	44	25	41	
凶悪犯	殺人	1	0	0	1	0	
	強盗	2	0	0	0	6	
	放火	0	0	0	0	0	
	強制性交等	1	0	0	0	0	
粗暴犯	凶器準備集合	0	0	0	0	1	
	暴行	2	3	1	1	0	
	傷害	4	5	5	3	0	
	脅迫	0	2	0	0	0	
	恐喝	0	0	0	0	0	
窃盗犯	侵入窃盗	1	1	2	1	1	
	非侵入窃盗	22	23	25	10	19	
知能犯	詐欺	4	5	1	1	3	
	横領	0	0	0	0	0	
	偽造	0	0	0	0	0	
風俗犯	賭博	0	0	0	0	0	
	わいせつ	強制	0	0	1	0	0
		公然物	0	0	0	0	1
その他	盗品等	0	0	0	0	0	
	占有離脱物横領	7	10	8	4	8	
	その他	1	2	1	4	1	

資料：警視庁総務部文書課「警視庁の統計」より

3表 保護取扱状況の推移

年	総数	迷い子	精神錯乱	負傷・病人	自殺企図	その他
平成30	622	424	104	13	30	51
令和元	702	484	100	16	33	69
令和2	617	453	86	11	26	41
令和3	612	457	73	12	23	47
令和4	633	482	69	10	26	46

資料：警視庁総務部文書課「警視庁の統計」より

4表 特殊詐欺の状況の推移

年	合計										阻止事案	
	オレオレ詐欺		架空請求詐欺		還付金詐欺		その他の詐欺		認知 件数	被害額 (万円)		
	認知 件数	被害額 (万円)	認知 件数	被害額 (万円)	認知 件数	被害額 (万円)	認知 件数	被害額 (万円)				
平成30	49	5,220	37	3,610	8	1,200	4	410	0	0	25	1,280
令和元	44	10,444	20	8,567	4	75	15	1,451	5	352	9	560
令和2	35	5,130	25	4,438	7	409	2	198	1	85	18	9,735
令和3	46	8,880	9	2,553	2	71	5	911	30	5,338	11	566
令和4	48	11,769	15	3,534	3	4,296	0	0	30	3,938	39	8,007

資料：警視庁立川警察署

注1：被害額は約（相当額）で、単位は万円。

注2：各被害額は端数処理を行っているため、総額は一致しない。

5表 防犯相談取扱状況の推移

年	総数	防犯相談	家事相談	民事相談	その他
平成30	2,293	1,021	586	206	480
令和元	2,459	1,054	775	160	470
令和2	2,111	935	622	146	408
令和3	2,227	1,111	613	172	331
令和4	1,833	1,021	507	136	169

資料：警視庁立川警察署

注1：取り扱い数については、立川警察署として取り扱った件数

注2：内訳については手集計

3 交通災害

1表 交通事故発生件数と死傷者数の推移

年	発生件数	死者	負傷者		
			総数	重傷者	軽傷者
平成30	977	1	1,105	12	1,093
令和元	926	1	1,063	76	987
令和2	646	3	720	22	698
令和3	632	1	707	22	685
令和4	704	0	781	14	767

資料：警視庁総務部文書課「警視庁の統計」より

注1：交通事故とは、道路交通法第2条第1項第1号に規定する道路上において、車両、路面電車及び列車の交通によって

起こされた人の死亡又は負傷を伴う事故（人身事故）並びに物損事故をいう。ただし、本表では人身事故のみを計上した。

注2：死者とは、交通事故発生から24時間以内に死亡した人、重傷者とは交通事故により加療日数が1か月(30日)以上の

負傷をした人、軽傷者とは交通事故により加療日数が30日未満の負傷をした人をそれぞれいう。

2表 年齢別交通事故死傷者数

令和4年

年齢	総数	死亡	重傷	軽傷
総数	586	0	10	579
1～6歳	11	0	0	11
7～12歳	23	0	0	23
13～15歳	9	0	0	9
16～19歳	29	0	0	29
20～29歳	89	0	1	88
30～39歳	87	0	1	86
40～49歳	83	0	2	81
50～59歳	116	0	2	114
60歳以上	139	0	4	135

資料：警視庁立川警察署

3表 交通事故時間帯別発生状況

令和4年

時間帯	発生件数	死者数	重傷者数	軽傷者数
総数	517	0	10	576
0~2	7	0	0	7
2~4	4	0	0	4
4~6	5	0	0	7
6~8	31	0	1	34
8~10	89	0	3	95
10~12	70	0	1	76
12~14	70	0	1	81
14~16	75	0	0	84
16~18	59	0	1	71
18~20	66	0	1	70
20~22	30	0	2	33
22~	11	0	0	14

資料：警視庁立川警察署

4表 交通安全施設の設置状況

令和5年3月31日現在

名称	数量	名称	数量
歩道設置 (m)	113,311	スクールゾーン設置 (か所)	97
駐車場状況表示板 (基)	0	道路標識 (基)	3,195
赤色回転灯 (基)	19	街路灯 (基)	13,199
道路反射鏡 (基)	2,163	横断歩道橋 (基)	5
防護さく (m)	54,974		

資料：まちづくり部道路課

5表 交通災害共済加入者数と見舞金支払状況の推移

各年度末現在

年度	加入者数			加入率 (%)	会費収入額 (千円)	見舞金		会費に対する支払率 (%)
	総数 (人)	Aコース (1,000円)	Bコース (500円)			件数 (件)	支払額 (千円)	
平成30	33,480	8,296	25,184	18.3	16,365	139	11,210	68.5
令和元	32,565	7,962	24,603	17.7	15,757	127	11,890	75.5
令和2	31,829	7,604	24,225	17.3	15,224	91	7,240	47.6
令和3	30,459	7,205	23,254	16.5	14,341	72	5,120	35.7
令和4	28,796	6,298	22,498	15.5	13,076	75	7,150	54.7

資料：市民生活部生活安全課

注1：Aコースは、掛金が年額1,000円で支払い見舞金額が最高で300万円のもの。

注2：Bコースは、掛金が年額500円で支払い見舞金額が最高で150万円のもの。

4 消防

1表 火災件数状況の推移

年・月	火災件数								り災世帯数	焼損床面積(m ²)	損害見積額(千円)	火災による死傷者数		
	総数	建物					建物外					総数	死者	傷者
		総数	全焼	半焼	部分焼	ぼや	車両等	その他						
平成30	66	53	4	1	8	40	2	11	59	644	139,202	22	0	22
令和元	50	36	0	1	6	29	2	12	12	91	29,603	7	2	5
令和2	57	33	0	1	1	31	2	22	18	542	113,037	8	1	7
令和3	73	51	1	2	5	43	4	18	24	199	41,715	12	2	10
令和4	63	50	1	1	11	37	4	9	60	1,364	156,308	12	5	7
1月	9	7	0	0	1	6	1	1	4	6	235	2	1	1
2月	6	6	0	0	1	5	0	0	9	25	5,092	1	0	1
3月	6	3	0	0	1	2	0	3	1	0	374	0	0	0
4月	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	3	0	0	0
5月	6	4	1	0	1	2	0	2	5	132	23,210	2	1	1
6月	8	6	0	1	0	5	1	1	2	1,005	54,163	1	0	1
7月	4	3	0	0	0	3	0	1	2	0	622	1	0	1
8月	5	5	0	0	2	3	0	0	6	6	10,254	0	0	0
9月	3	3	0	0	1	2	0	0	1	7	1,826	0	0	0
10月	4	3	0	0	1	2	1	0	6	55	6,673	2	2	0
11月	3	2	0	0	2	0	1	0	16	101	13,135	1	1	0
12月	8	7	0	0	1	6	0	1	7	27	40,714	2	0	2

資料：東京消防庁立川消防署

注1：「全焼」＝建物の70%以上を焼損したものの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えても再使用できないもの。

注2：「半焼」＝建物の20%以上70%未満を焼損したものの。

注3：「部分焼」＝全焼、半焼及びぼやのいずれにも該当しないもの。

注4：「ぼや」＝建物の10%未満を焼損した場合でかつ焼損表面積が1㎡未満のもの又は収容物のみを焼損したものの。

注5：損害見積額は端数処理を行っているため、総額は一致しない。

2表 消防職員と消防車両の配置状況

令和5年3月31日現在

区分	職員数・団員数	消防車両																	
		総数	ポ	大型	夕	資	査	ハ	指	救	人	照	貨	指	救				
		うち非常用車両	ン	うち非常用車両	ク	材	察	シ	揮	助	員	明	物	揮	急				
消防署	260	24	3	10	2	0	0	0	0	4	1	0	0	1	1	0	1	6	1
消防団	312	12	0	10	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0

資料：東京消防庁立川消防署・立川市市民生活部防災課

3表 原因別火災状況の推移

年	総数	放火	たばこ	ガステーブル等	電気コンロ	電気ストーブ	コンセント	マッチ	モーター	差し込みプラグ	花火	大型ガスコンロ	大型ガスレンジ	溶接器	コード	たき火	火のついた紙	火遊び	蛍光灯	石油ストーブ等	電気冷蔵庫	風呂がま	ロウソク	その他
平成30	66	11	6	4	0	1	1	0	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	3	0	0	1	35
令和元	50	11	9	0	1	0	2	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	22
令和2	57	16	6	4	0	0	1	0	0	1	0	0	1	3	1	0	0	0	0	0	0	0	1	23
令和3	73	8	16	6	1	1	4	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	4	1	0	0	0	0	28
令和4	63	10	3	7	0	3	2	0	0	5	0	0	0	0	3	0	0	1	1	1	0	0	0	27

資料：東京消防庁立川消防署

4表 消防水利現況の推移

各年度末現在

年度	総数	消火栓			防火水槽・貯水池等								
		総数	公設	私設	総数	防火水槽	貯水池・池	受水槽	プール	河川	給水塔	溝	兼用貯水槽
平成30	3,022	2,166	2,062	104	856	769	12	23	36	5	1	9	1
令和元	3,078	2,166	2,062	104	912	815	17	22	38	5	1	13	1
令和2	3,084	2,169	2,072	97	915	818	17	22	38	5	1	13	1
令和3	3,088	2,169	2,071	98	919	822	16	20	38	5	1	13	4
令和4	3,097	2,169	2,071	98	928	834	16	17	39	5	1	13	3

資料：市民生活部防災課

注：消防水利に指定されているもの。

5表 覚知別火災発生状況の推移

年	総数	119番	110番	加入電話	かけつけ	事後聞知	火災報知器	その他
平成30	66	28	4	1	0	32	0	1
令和元	50	20	5	0	0	25	0	0
令和2	57	17	2	0	0	38	0	0
令和3	73	33	2	1	0	37	0	0
令和4	63	29	6	0	0	28	0	0

資料：東京消防庁立川消防署

6表 救急活動状況の推移

年	救急出場件数															救護人員
	総数	交通事故	火災	運動競技	自然災害	水難事故	労働災害	一般負傷	自損行為	加害	急病	転院搬送	医師搬送	輸資器材送等	その他	
平成30	12,110	733	58	83	0	5	69	2,158	77	115	8,002	686	12	3	109	10,951
令和元	11,963	702	47	72	0	8	71	2,164	67	92	7,974	638	10	2	116	10,703
令和2	10,717	558	38	62	0	7	62	2,018	70	62	7,086	609	9	3	133	9,414
令和3	11,111	503	12	72	0	2	56	1,787	66	52	6,316	703	26	3	137	9,569
令和4	13,167	594	65	92	0	4	91	2,274	107	64	9,012	683	19	8	154	11,066

資料：東京消防庁「東京消防庁統計書」より

7表 救助活動状況の推移

年	救助出動件数						救助人員
	総数	火災	交通	機械	建物・工作物	その他	
平成30	375	1	46	2	315	11	301
令和元	363	4	36	3	314	6	299
令和2	355	0	32	3	306	14	283
令和3	391	3	21	2	341	24	264
令和4	403	0	24	1	364	14	277

資料：東京消防庁立川消防署

8表 26市別火災状況

令和4年

市名	発生件数（件）	建物・火災件数	焼損床面積（㎡）	損害額（千円）	死傷者（人）
総数	1,028	717	8,848	2,373,687	236
八王子市	166	103	673	90,810	44
立川市	63	50	1,364	156,308	12
武蔵野市	54	47	165	21,981	8
三鷹市	27	22	297	62,065	14
青梅市	41	24	584	34,097	12
府中市	50	33	288	59,649	15
昭島市	12	8	23	1,722	2
調布市	59	43	165	29,403	8
町田市	130	93	1,737	724,189	28
小金井市	30	22	130	28,876	6
小平市	40	26	185	32,780	4
日野市	43	31	274	506,552	11
東村山市	41	32	302	153,024	8
国分寺市	24	17	236	52,598	6
国立市	18	10	5	974	5
福生市	20	14	18	2,515	4
狛江市	17	12	153	29,851	5
東大和市	23	16	303	75,342	12
清瀬市	16	10	4	620	1
東久留米市	41	24	8	6,406	7
武蔵村山市	18	11	379	36,201	1
多摩市	29	14	161	37,596	6
稲城市	9	5	13	15,664	0
羽村市	12	8	165	19,654	5
あきる野市	12	11	1,123	131,174	2
西東京市	33	31	93	63,636	10

資料：東京消防庁電子図書館「令和5年版火災の実態」、稲城市消防本部

資料：稲城市のみ稲城市消防本部